

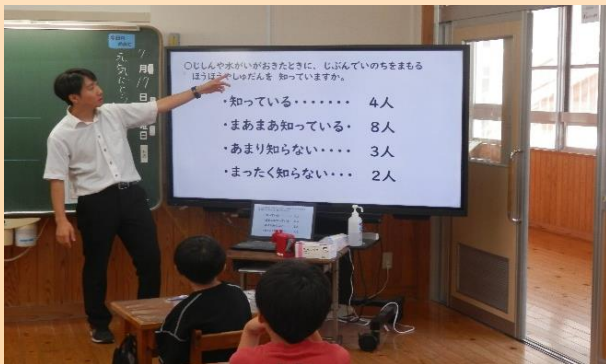
授業実践の記録

2年 特別活動

「みのまわりのきけんを見つけよう」

- ・地震が起きたときの、教室内の危険個所を考える。
- ・環境整備の観点から、教室内の危険個所を見付けることができる。
- ・落下物や倒れてくるものが危険ということを捉えることができる。

授業の様子



児童に対して行った事前アンケートの結果を導入時に提示。本時の内容について、児童の興味・関心を高める導入の工夫を実施



避難訓練を振り返り、避難時の約束は何かをペアで話し合い、確認することを通して、地震について知っていることを共有



教室の中で、危ないものや場所を考えるなど、友達の考えを聞いたり、自分の意見を話したりするなど、意見交流をする時間を確保



教室の中を見て回り、友達と危ないものがないか、危ない場所はないかを共有し、「なぜ危ないのか」を考え、伝え合う

〈参考資料・教材等〉

ワークシート、教室の危ないものや場所の写真、危ないものや場所のイラスト（掲示用）